

図解J・P法 ② 手作り億万長者への道

吉村 茂

前回、基本的な平均株価の売買ポイントの検索法とその時の個別銘柄の選び方及びその銘柄の売却方法について解説しました。

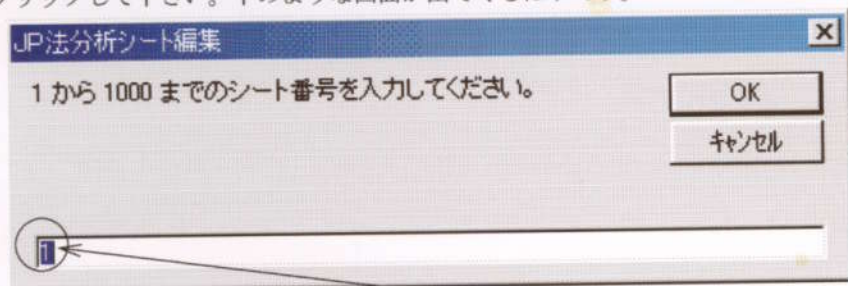
大筋のところは解説したつもりですが、厳密にはまだこれだけでは不十分です。そのほかに保合い放れの買い条件や上昇過程の買い条件、短期急落時の反動高を捉える条件等があります。その他にもかつてのバブル期に見られたような右肩上がりの相場になった場合どう対処したらよいかといった問題もあります。

今回はその内の上昇過程の買いポイントの発見法と、その時の銘柄の選び方を解説します。前回の説明では多少分かりにくい点があったようで、会員の方々からこれはどう操作したらよいのか、といったご質問を沢山頂きました。そこで今回は、より分かり易いように解説いたします。

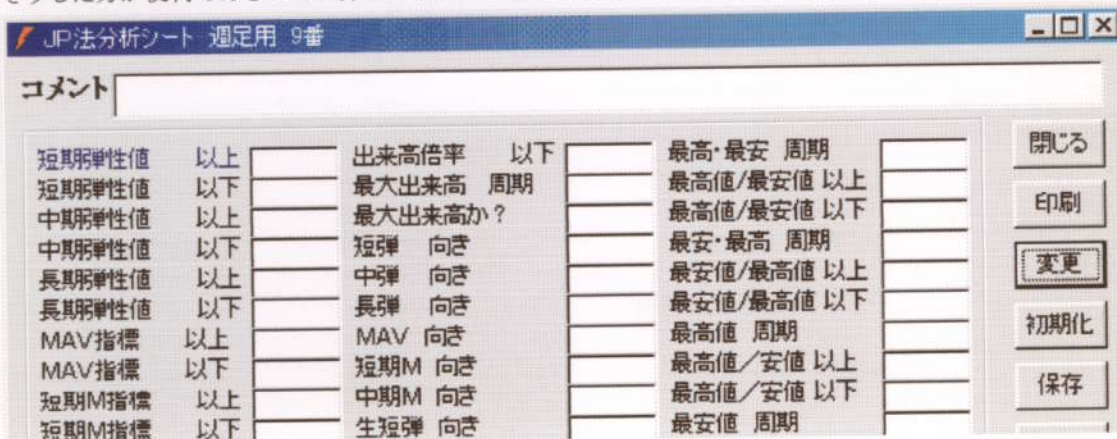
古い会員の方にはくど過ぎると感じられるかも知れませんが我慢してお読み頂きたいと思います。

日経平均上で上昇中の買い場を見つける方法

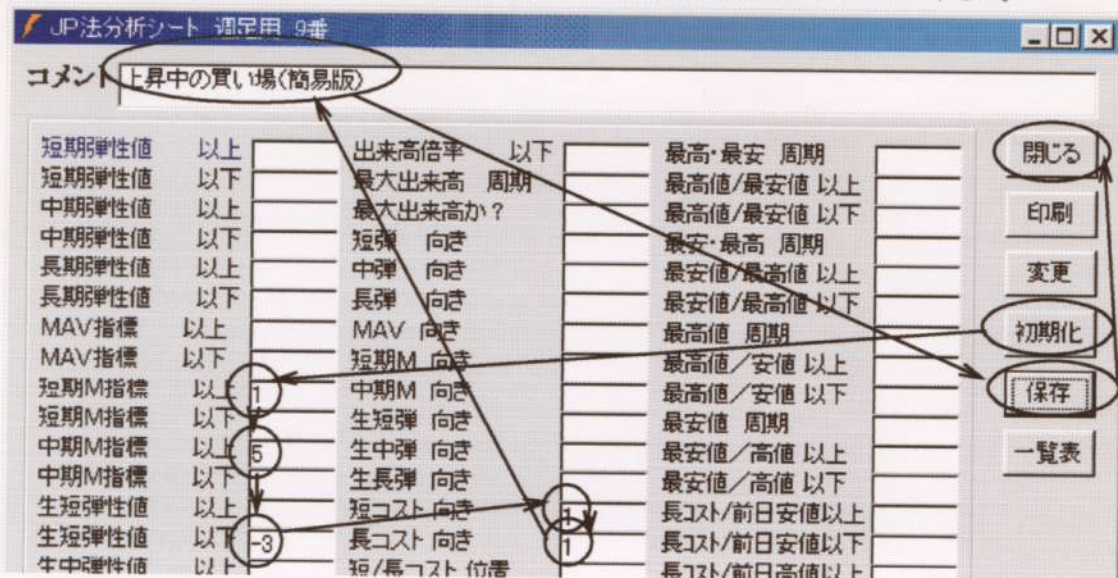
- ① 「メインメニュー」→「JP分析メニュー」→「条件(3)」→「JP法分析シート編集 () F1」の順にクリックして下さい。下のような画面が出てくるはずですが。



ここで前回説明した「平均株価の買い転換(簡易版)」の次のシート番号を入力して「OK」をクリックして下さい。(シート番号は必ずしも次の番号でなくともかまいませんが作業を続けていくうちに、そうした方が便利であることが分かります)すると下のような画面がでてきます。



前頁のような「JP分析シート」ができたなら次の手順で必要項目を入力して行って下さい。



手順を追って上記の作業の意味を説明します。

初期化：何かがこのシートに書き込まれていた場合、その全てを消去する作業。

短期M指標 以上 1：上昇トレンドが順調に継続している状態を規定します。

中期M指標 以上 5：上昇トレンドの加速の状態を規定します。

短コスト向き 1：13週出来高加重平均のトレンド上向き。

長コスト向き 1：26週出来高加重平均のトレンド上向き。

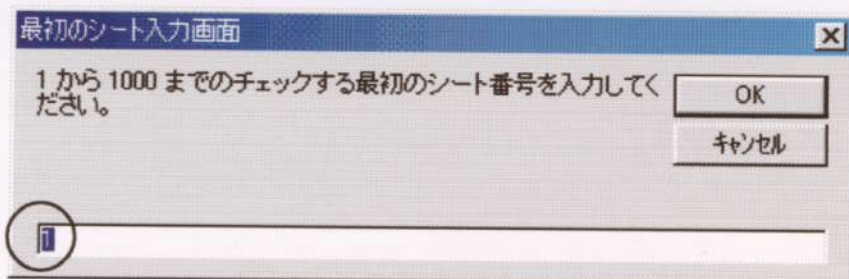
保存：上記の書き込んだ条件を保存します。

閉じる：画面を閉じ、元のチャートを描画する画面にもどります。

次に日経平均上に買いサインがどのように出るかを見ます。そのために下のように入力します。

まず、日経平均の週足チャートを表示させておきます。

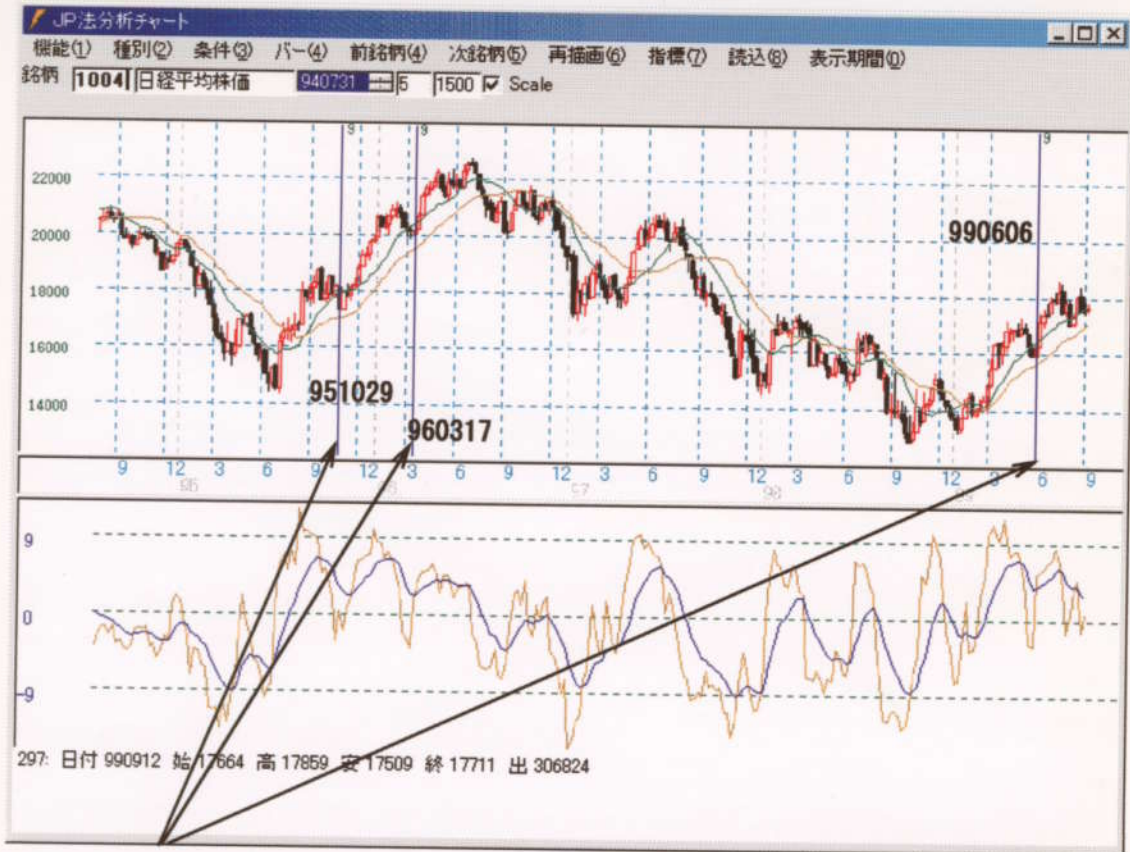
「条件(3)」→「チェック(=) F2」 こうすると下のような画面が出ます。



ここに今、条件を入力したシート番号を入れ「OK」をクリックします。

すると次に「最後のシート番号を入力して下さい」という同じような画面ができますので前回と全く同じシート番号を入力して下さい。

以上の作業を正しく行くと下のような画面が表示されるはずです。



上の3ポイントが上昇中の買いポイントになります。これは「グランビルの法則」に似ていますが、それよりもはるかに数値的に明確な条件付けになっていることに気づかれるはずです。

次にこの時の個別銘柄の選び方買い方について考えて見ましょう。

個別銘柄の検索方法は次頁のように「JP分析シート」に入力し買い銘柄をえらびだします。この方法からも分かるようにJP法は他の分析方法と違って、何時も同じ方法で分析するものではありません。

最悪に応じて分析の手法を変えていく「人を見て法を説く」手法です。少し、考えて見れば分かることですが、相場がある期間継続して上昇しているにも関わらず安値に低迷している株には、それなりの上がない理由があるはずです。

そんな時に大底圏で株を買うのと同じ手法で銘柄を選ぶと他の株はぐんぐん上がっているのに自分の買った株だけは全然値上がりしないばかりか逆に値下がりしているということになりかねません。

株式投資では「順張り」がよいとか「逆張り」がよいとか決めつけるべきではありません。その時の相場の流れに応じて最善の手だてを講じるべきです。

上昇過程での個別銘柄の検索条件シート

JP法分析シート 週定用 150番

コメント 上昇中野買い場(個別銘柄)

短期弾性値	以上		出来高倍率	以下		最高・最安	周期		閉じる
短期弾性値	以下		最大出来高	周期		最高値/最安値	以上		印刷
中期弾性値	以上		最大出来高か?			最高値/最安値	以下		変更
中期弾性値	以下		短弾	向き		最安・最高	周期		初期化
長期弾性値	以上		中弾	向き		最安値/最高値	以上		保存
長期弾性値	以下		長弾	向き		最安値/最高値	以下		一覧表
MAV指標	以上		MAV	向き		最高値	周期		
MAV指標	以下		短期M	向き		最高値/安値	以上		
短期M指標	以上		中期M	向き	1	最高値/安値	以下		
短期M指標	以下		生短弾	向き		最安値	周期		
中期M指標	以上		生中弾	向き		最安値/高値	以上		
中期M指標	以下		生長弾	向き		最安値/高値	以下		
生短弾性値	以上		短コスト	向き	1	長コスト/前日安値	以上		
生短弾性値	以下		長コスト	向き	1	長コスト/前日安値	以下		
生中弾性値	以上		短/長コスト	位置		長コスト/前日高値	以上		
生中弾性値	以下		短コスト	上下抜	1	長コスト/前日高値	以下		
生長弾性値	以上		長コスト	上下抜		生短弾/短弾	位置		
生長弾性値	以下		短長DC後日柄	以上		終値/高値	以上		
最安値	周期		短長DC後日柄	以下		終値/高値	以下		
最安値比率	以上		短長GC後日柄	以上		終値/安値	以上		
最安値比率	以下		短長GC後日柄	以下		終値/安値	以下	1.13	
最安値日柄	以上		短弾/中弾	位置		新値周期			
最安値日柄	以下		中弾/長弾	位置		安値更新本数	以上		
最高値	周期		短弾/長弾	位置		安値更新本数	以下		
最高値比率	以上		陽線・陰線?			高値更新本数	以上		
最高値比率	以下		高値切上下がり			高値更新本数	以下		
最高値日柄	以上		安値切上下がり			足取り・5本設定			
最高値日柄	以下		包み足か?			ハイ・ローバンド	周期	3	
出来高倍率	周期		出来高比率	以上		ハイ・ローバンド	向き	4	
出来高倍率	以上		出来高比率	以下					

個別銘柄の検索は以下のようにやります。

「メインメニュー」→「絞り込み検索」→「検索対象銘柄」→「15.出来高水準」→「23. J P 検索」→「相場欄計算」→「相場欄表示」

(解説)「検索対象銘柄」で信用銘柄を選択。

「15.出来高水準」をクリックし①日付を分析したい週に合わせ②「出来高平均を取らない」にチェックを入れる。③出来高を250(千)株以上、9999999(千)株以下と入力し実行をクリックする。

「23. J P 検索」で次頁のように入力検索を実行。

「相場欄計算」で検索日に日付を合わせ計算実行。

「相場欄表示」で一覧表を表示させ買い付け銘柄を複数選び出す。

「23. J P 検索」で以下のように入力、実行します。

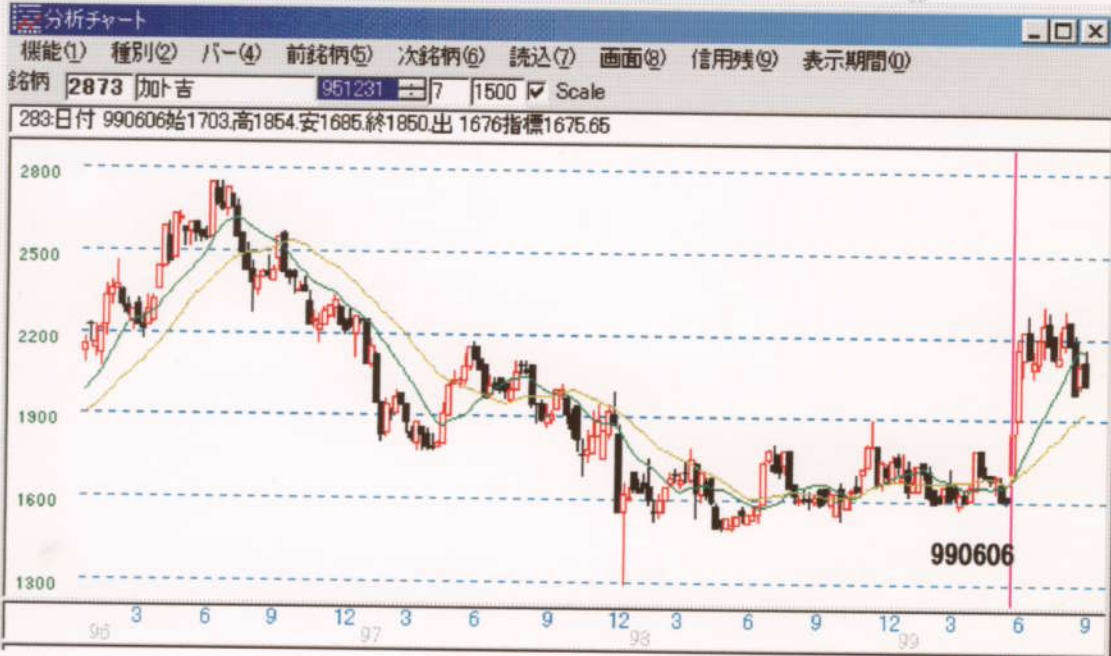
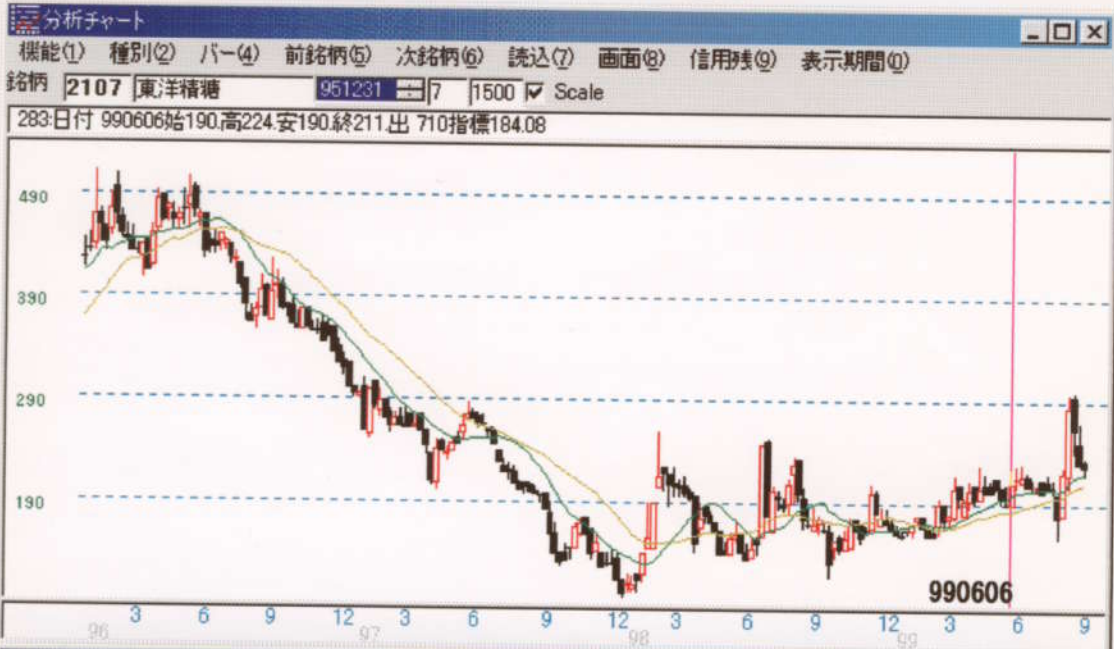
日付を合わせる

検索条件を入力したシート番号を入力

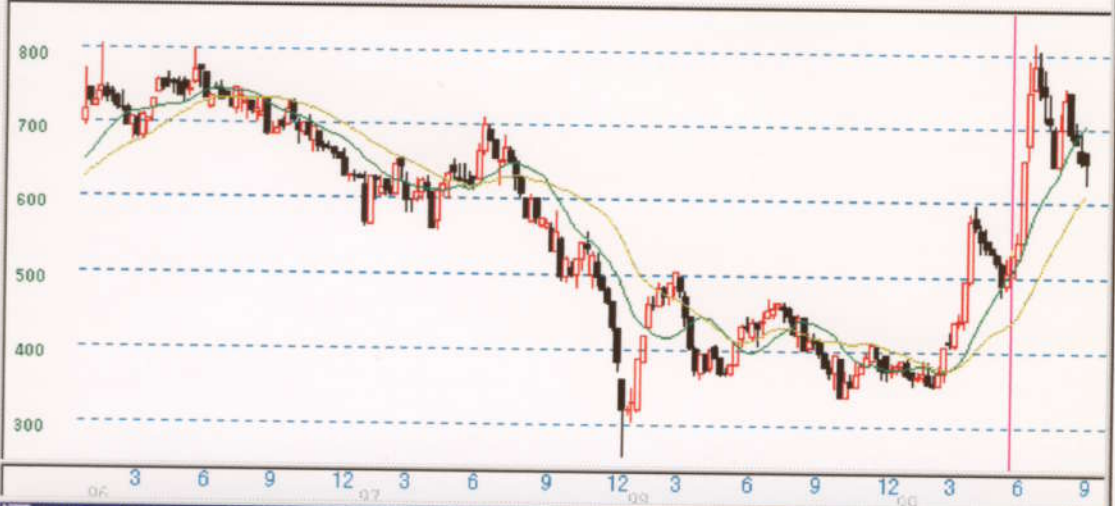
検索合格銘柄の相場欄表示

No.	コード	銘柄名	終値	値幅	値幅+	値幅%	出来高	弾性値	弾V	RSI	カイリ	13M	26M	出来倍	出発比
1	2107	東洋精糖	211	△	21	11.1	710	4.9	√	58	14.6	↑	√	1.8	1.55
2	2873	加ト吉	1850	△	242	15	1676	1.4	√	65.7	10.4	↑	√	6	3.06
3	4206	アイカ工業	530	△	23	4.5	518	7.8	-	74.1	20.1	↑	↑	1.4	0.71
4	9715	トランス・コジ	6200	△	400	6.9	3992	13.4	-	72.3	36.4	↑	↑	0.7	1.87

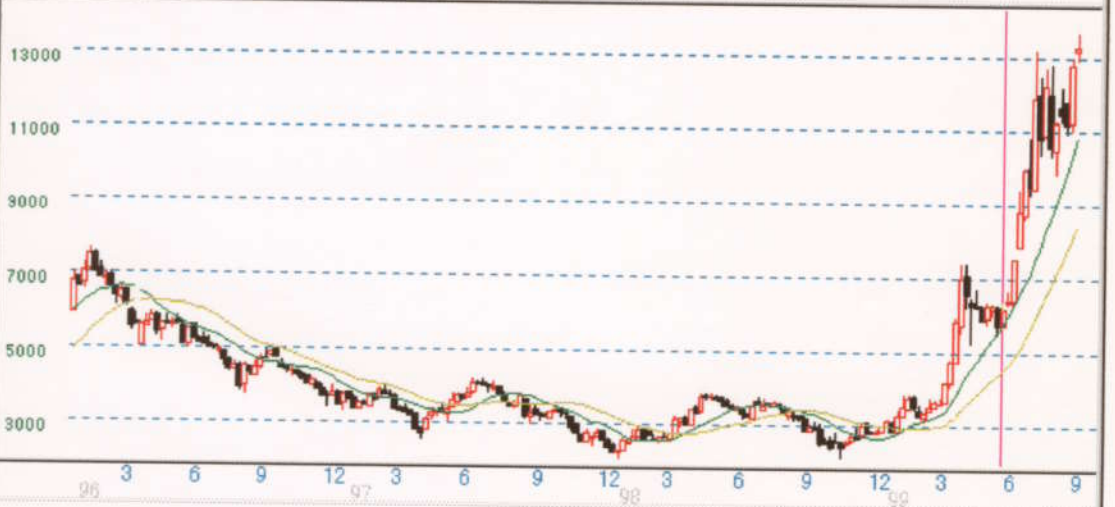
合格銘柄の個別チャート（週足）



分析チャート
 機能(1) 種別(2) パー(4) 前銘柄(5) 次銘柄(6) 読込(7) 画面(8) 信用残(9) 表示期間(0)
 銘柄 4206 アイカ工業 951231 7 1500 Scale
 283:日付 990606始502.高538.安500.終530.出 518指標440.96

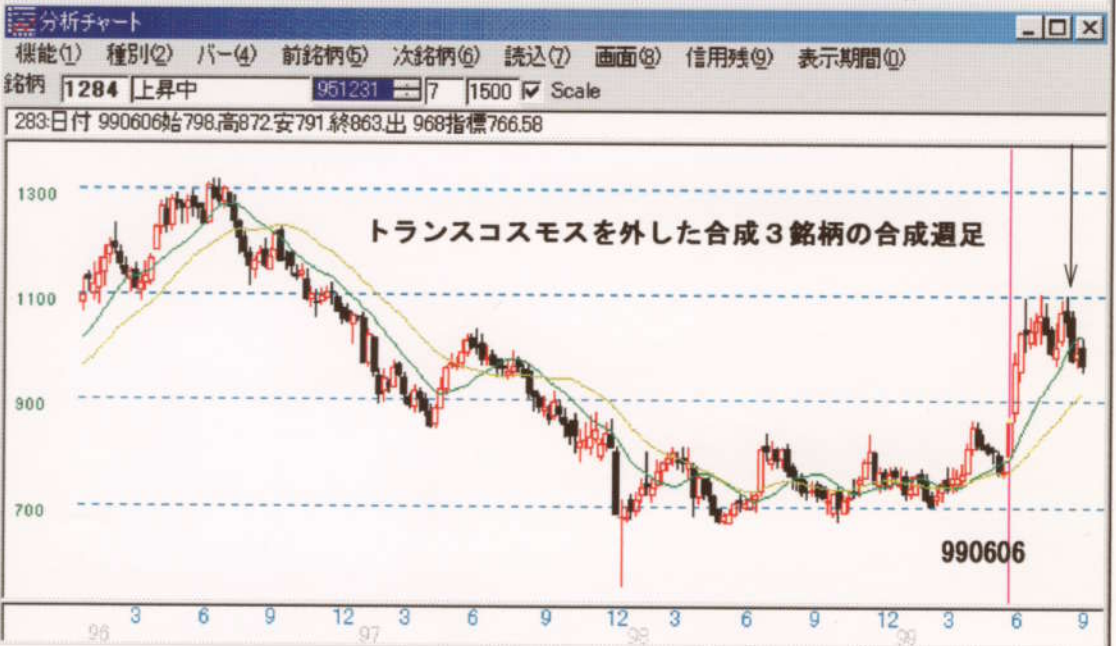
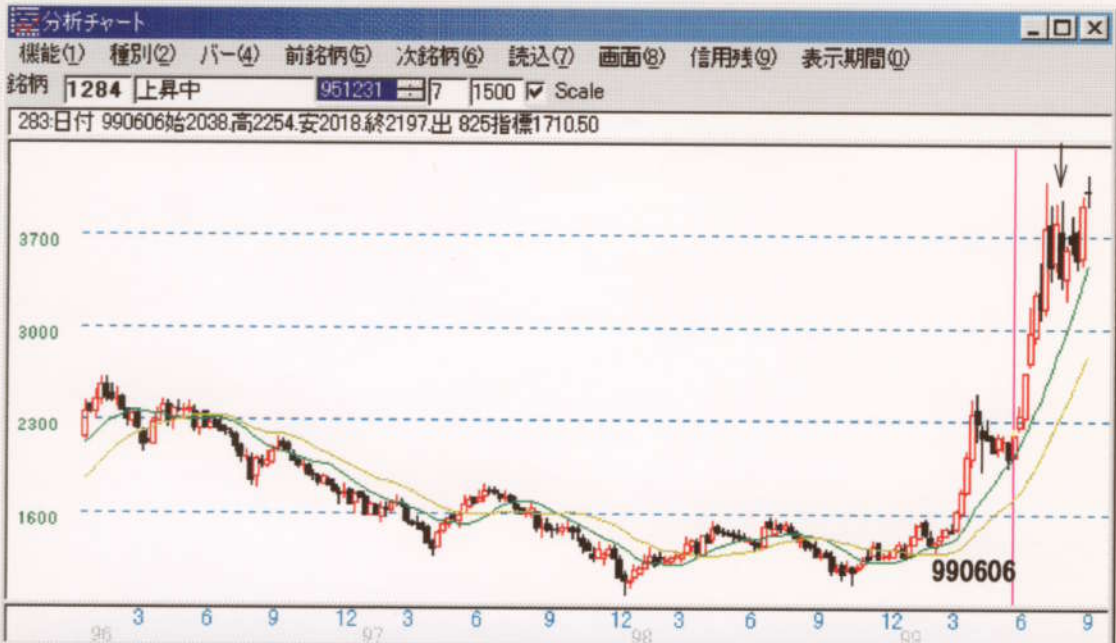


分析チャート
 機能(1) 種別(2) パー(4) 前銘柄(5) 次銘柄(6) 読込(7) 画面(8) 信用残(9) 表示期間(0)
 銘柄 9715 トランス・コスモ 951231 7 1500 Scale
 283:日付 990606始5760.高6400.安5700.終6200.出 399.2指標4542.89



以上のように個別の合格銘柄を見ると東洋精糖のようにあまり上がっていない銘柄もあればトランスコスモスのように倍以上になっている銘柄もあります。どれか1銘柄だけを買った場合、運の悪い人は考えに考えた末、上がらない銘柄をかってしまうことがあります。そんなことのないように複数銘柄を同時に買い、同時に売るバスケット売買をすすめているわけです。

合格4銘柄の合成チャート



トランスコスモスが買い銘柄に組み入れられるかどうかで利益率が大きく違ってきます。